

その夢の、一歩先へ
Open the Future with You



2026年5月15日

各位

会社名 株式会社オリエンテーション
代表者 代表取締役社長 梅宮 真
(コード番号:8585、東証プライム)
問合せ先 財務部IR室長 中島 智紀
(TEL. 03-5877-1111)

ムミノバホールディングス株式会社ならびに
株式会社みずほ銀行との業務提携契約
ムミノバホールディングス株式会社との資本提携契約の締結、
及び主要株主の異動（予定）に関するお知らせ

当社は、2026年5月15日開催の取締役会において、株式会社みずほ銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」といいます。）ならびにムミノバホールディングス株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長：福田 光秀、以下「ムミノバ」といいます。）との間で業務提携契約（以下「本業務提携」といいます。）を締結し、さらに、ムミノバとの間で資本提携契約（以下「本資本提携」といいます。）を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本業務提携及び本資本提携に関連して、みずほ銀行及びムミノバの間で、みずほ銀行が所有する当社株式の一部のムミノバへの譲渡（以下「本株式譲渡」といいます。）が合意されており、本株式譲渡の実行に伴い、当社の主要株主の異動が見込まれますので、併せてお知らせいたします。

I. 本業務提携及び本資本提携

1. 業務提携の理由

当社、みずほ銀行及びムミノバは、今後、3社間で企業価値向上に資する協業について、幅広く検討していくべく、業務提携契約を締結いたしました。

デジタル化の進展や顧客ニーズの多様化により、金融サービスに求められる価値は大きく変化しております。特に、個人のお客さまにおいては、ライフスタイルに応じた柔軟で利便性の高い与信・決済サービスへのニーズが高まっております。加えて、中堅・中小企業のお客さまにおいても、経費精算や支払業務の効率化、限られた人的リソースの中での業務効率化と内部統制の強化が重要な経営課題となっております。

かかる中、融資、保証、分割、決済など多様な金融サービスを各社それぞれが提供してまいり

ましたが、これからの時代においてお客さまに選ばれ続けるためには、デジタル技術の活用による業務効率化と顧客体験価値の向上、先進的な与信ノウハウによるサービス品質の高度化が不可欠であるとの共通認識を有しております。その共通認識の下、メガバンクとしての信頼性と幅広い顧客基盤を持つみずほ銀行、独立系消費者金融としてアイフル株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長：福田 光秀、以下「アイフル」といいます。）が培ってきた先進的な与信ノウハウと IT・デジタル技術を基盤に金融のみならず複数の事業領域を有するムミノバ、信販大手として培ってきた分割・決済ノウハウや加盟店・提携先との幅広いネットワークを持つ当社が、3社のそれぞれの強みを最大限に活かし、ノンバンクと銀行取引のシームレスな接続の実現に向けて検討をしていくことを合意しました。なお、各国において適用のある競争法その他の法令等を遵守しつつ、3社で検討をしていく業務提携の内容としては具体的には以下を想定しており、更にこれらに限らず企業価値向上に資する協業については、幅広く検討してまいります。

2. 提携の内容

（1）業務提携

①IT・デジタル技術を活用した業務効率化・生産性向上

・AIを含むIT・デジタル技術の活用により、業務全般（コンタクトセンターをはじめ、本社スタッフ業務など）の自動化・省力化により各社の経営リソースの最適配置及び顧客対応品質を向上

②与信審査の強化及び効率化並びに与信モデルの共同開発

・与信審査に関する知見・データ・ノウハウを相互活用し、与信審査プロセスの最適化、与信技術の高度化、与信判断の精度を向上

③回収・督促業務における高度化及び効率化

・回収・督促業務に関する知見・ノウハウを相互活用し、顧客属性や延滞状況に応じた督促手法の最適化、データ分析に基づく回収戦略の高度化、業務プロセスの見直しなどを実施

④その他の協業（顧客基盤の拡大など）

・各社のデジタルノウハウを結集し、お客さまがより円滑にストレスなくサービスを利用できる導線を整備するなど、アプリを始めとする各種デジタル接点のUI/UXを向上

（2）資本提携

ムミノバは、本株式譲渡により、みずほ銀行が保有する当社株式 25,714,700 株（総株主の議決権に対する 15.0%相当）を取得する予定であり、かかる中、当社は、業務提携によるシナジー効果を早期かつ最大限に発揮しその実効性を担保するために、ムミノバと資本提携契約を締結いたしました。

3. 提携の相手方の概要

(1)	名 称	ムミノバホールディングス株式会社	
(2)	所 在 地	京都府京都市下京区烏丸通五条上る高砂町 381-1	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 福田 光秀	
(4)	事 業 内 容	消費者金融事業やクレジットカード事業等を営むグループ会社の経営管理及びこれに附帯又は関連する業務	
(5)	資 本 金	2,000 百万円	
(6)	設 立 年 月 日	2026 年 4 月 1 日	
(7)	大株主及び持株比率	株式会社AMG	19.79%
		福田 光秀	12.99%
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	8.45%
		株式会社丸高	5.12%
		BOFAS INC SEGREGATION ACCOUNT （常任代理人 B O F A 証券株式会社）	2.89%
		THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT（常任代理人 株式会社みずほ銀行決済 営業部）	2.70%
		MSIP CLIENT SECURITIES （常任代理人 モルガン・スタンレーMUFG証券株式会 社）	2.67%
		BARCLAYS CAPITAL SECURITIES LIMITED(常任代理人 バー クレイズ証券株式会社)	2.06%
		株式会社日本カストディ銀行（信託口）	2.03%
		MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB（常任代理人 B O F A 証券株式会社）	1.43%
(8)	上場会社と当該会社 との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
		人 的 関 係	該当事項はありません。
		取 引 関 係	該当事項はありません。
		関連当事者へ の該当状況	該当事項はありません。
(9)	<p>当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態</p> <p>※ムミノバホールディングスは、アイフルを株式移転完全子会社とする単独株式移転により2026年4月1日に新設された会社であり、現時点において財務情報はありません。そのため、株式移転前にグループを統括する親会社であったアイフルの実績を以下に記載します。</p>		

決算期	2024年3月期	2025年3期	2026年3月期
連結純資産	201,412百万円	221,396百万円	245,278百万円
連結総資産	1,266,374百万円	1,448,451百万円	1,640,117百万円
1株当たり連結純資産	409.04円	455.12円	503.97円
連結営業収益	163,109百万円	189,054百万円	214,693百万円
連結営業利益	21,064百万円	25,302百万円	34,105百万円
連結経常利益	22,067百万円	26,817百万円	35,543百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,818百万円	22,516百万円	27,123百万円
1株当たり連結当期純利益	45.10円	46.91円	56.63円
1株当たり配当金	1.00円	1.00円	12.00円

(1) 名称	株式会社みずほ銀行		
(2) 所在地	東京都千代田区大手町一丁目5番5号		
(3) 代表者の役職・氏名	取締役頭取 加藤 勝彦		
(4) 事業内容	預金または定期預金の受入れ、資金の貸付けまたは手形の割引ならびに為替取引 債務の保証または手形の引受けその他の前号の銀行業務に付随する業務 その他前号の業務に付帯または関連する事項		
(5) 資本金	1,404,065百万円		
(6) 設立年月日	大正12年5月7日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社みずほフィナンシャルグループ		100.00%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は、みずほ銀行を始めとする株式会社みずほフィナンシャルグループ(以下「みずほFG」といいます。)が48.91%を出資する持分法適用関連会社です(2026年5月15日現在)。	
	人的関係	当社の取締役のうち3名はみずほFGの出身者です。なお経営企画やアライアンス等の強化のため、出向者を受け入れております(2026年5月15日現在、みずほFG各社より10名)。	
	取引関係	当社は、みずほFGとの営業連携、メインバンクであるみずほ銀行を軸にした資金調達も支えに、営業活動を行っております。	
	関連当事者への該当状況	当社は、みずほFGの持分法適用関連会社であり、みずほFGの関連当事者に該当します。	

(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
連結純資産	8,418,052百万円	8,470,987百万円	9,356,566百万円
連結総資産	255,273,869百万円	256,099,451百万円	271,746,785百万円
1株当たり連結純資産	517,981.86円	521,155.33円	575,666.36円
連結経常収益	8,076,082百万円	8,064,837百万円	7,993,235百万円
連結経常利益	806,522百万円	988,015百万円	1,294,510百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	567,170百万円	768,151百万円	1,033,486百万円
1株当たり連結当期純利益	35,115.47円	47,558.89円	63,986.73円
1株当たり配当金	普通株式 30,957円 第二回第四種優先株式 42,000円 第八回第八種優先株式 47,600円 第十一回第十三種優先株式 16,000円	普通株式 30,957円 第二回第四種優先株式 42,000円 第八回第八種優先株式 47,600円 第十一回第十三種優先株式 16,000円	普通株式 37,149円 第二回第四種優先株式 42,000円 第八回第八種優先株式 47,600円 第十一回第十三種優先株式 16,000円

4. 日程

(1) 契約締結日	2026年5月15日
(2) 資本/業務提携開始日	2026年6月1日(予定)
(3) 本株式譲渡の実行日	2026年6月1日(予定)

5. 今後の見通し

本件が当社連結業績に与える影響は軽微であり、2026年5月15日に公表いたしました2027年3月期の通期連結業績予想に変更はございません。

II. 主要株主の異動

1. 異動が生じた経緯

上記「I. 本業務提携及び本資本提携」の「2. 提携の内容」の「(2) 資本提携」に記載のとおり、本株式譲渡が実行されることに伴い、以下のとおり当社の主要株主の異動が生じる見込みです。

2. 異動した株主の概要

(1) 名称	ムミノバホールディングス株式会社
(2) 所在地	京都府京都市下京区烏丸通五条上高砂町 381-1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 福田 光秀
(4) 事業内容	消費者金融事業やクレジットカード事業等を営むグループ会社の経営管理及びこれに附帯又は関連する業務
(5) 資本金	2,000 百万円

詳細は、上記「III. 提携の相手方の概要」をご参照ください。

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) ムミノバ

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合※	大株主順位
異動前 (2026年3月31日現在)	—	—	—
異動後	257,147 個 (25,714,700 株)	15.0%	第2位

(2) みずほ銀行

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合※	大株主順位
異動前 (2026年3月31日現在)	836,403 個 (83,640,319 株)	48.79%	第1位
異動後	579,256 個 (57,925,619 株)	33.79%	第1位

※ 総株主の議決権の数に対する割合は、2026年3月31日現在の発行済株式数 171,888,020 株から、同日現在の株主名簿における自己株式数 22,886 株を控除した総株主の議決権の 1,714,312 個に基づき算出しております。また、小数点第3位を切り捨てております。

4. 異動予定年月日 2026年6月1日

5. 今後の見通し

本件が当社連結業績に与える影響は軽微であり、2026年5月15日に公表いたしました2027年3月期の通期連結業績予想に変更はございません。

(参考) 当期連結業績予想 (2026年5月15日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2027年3月期)	260,000百万円	15,000百万円	15,000百万円	13,000百万円
前期連結実績 (2026年3月期)	247,631百万円	14,444百万円	14,444百万円	12,889百万円

以上